



# くさばな しんぶん

2020年7月号

2020(令和2)年  
7月1日発行  
通算第291号

## 《3月、4月、5月の日々》

久しぶりの「くさばなしんぶん」です。初めての休刊の月々でした。もう7月に入りまして、1年分の2分の1、年度の4分の1が過ぎ去りました。いよいよこの間、挨拶ですが、今年度もよろしくお願いたします。さいわいこの間、園児さんにもそのご家庭にも、職員にもご家族にも、新型コロナウイルスの感染者が出ないことに、本当に安堵しています。しかし、あきる野市で感染者が10名と、近隣の市町村に比べて多いので、なかなか緊張はほぐれません。おまからこの説明ですが、始めから分母が分からないでなんとよく分かりません。当園は基本的に保育を継続しました。その代わり、子ども会や卒園式・終業式は3月大幅に園形をいたしました。4月と5月は、2号児のお仕上りが必要なご家庭のお子さま以外には休園いたしました。ひっそりとした2ヶ月ですが、当然ながら初めての経験でした。でも、職員も勢いよく働いて、自分ごととして取り組んでいくことにしました。今度も自分ごととして取り組んでいくことにしました。今度も自分ごととして取り組んでいくことにしました。

そんな時、担任や友だちと協力し、それらを乗り越え、大きく成長してほしいと思っております。そして、保護者の皆さまもお子さまの冒険の様子を見届け、時には助け舟を出してあげていただきたいと思っております。保護者の皆さまと園と一緒に過ごす航海のサポートをしていくことで、お子さまの成長につながると考えております。3月に無事に航海を終えて、目的地に入港するまで一緒にお子さまの姿を見守っていきましょう。改めて、1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

### 《ご協力ありがとうございます》

新型コロナウイルス感染症予防のため、様々な場面で保護者の皆さまにはご協力をいただき、本当にありがとうございます。幼稚園では、新型コロナウイルス感染症に対してできる限りの予防策を取って保育にあたってまいります。しかしながら、東京都では、感染者数がいまだに減少することがなく、逆に増えているのが現状です。もう少しは気の抜けない状況が続くと思われますので、朝の登園時の受け入れや降園時の引き渡しなどにおきましては引き続き現状のまま行っていきたく思います。そのため、担任と保護者の皆さまとのコミュニケーションがなかなか取れずにはありますが、8日から始まる個人面談にてご心配に思われていることや、不安に思っていることなど、どんなことでも結構ですので担任とお話していただけたらと思っております。

園長 影山 幸江

## 《船出の日を迎えました》



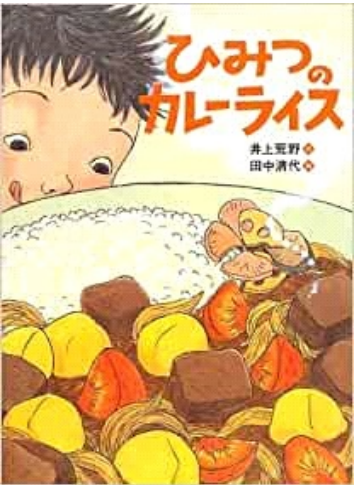
6月1日の始業式、2日の入園式を終え、それぞれのクラスが新しい担任とともに船出をしました。今年度は、出航際に新型コロナウイルスという見えない敵に出航を阻まれ、例年よりも2か月遅れでの出航となりました。それでもこの1か月の様子を見てみると、時々小さな波にぶつかりながらも今のところは順調に航海しているように思います。これから3月までの間、時には大きな波にぶつかったり、思いもしない漂流物に行き先を阻まれてしまうこともあると思います。そんな時は、担任や友だち

## 私のおすすめの絵本

(この欄は教職員が交代で担当します)

私のおすすめの絵本

担当：影山  
井上 荒野 作  
田中 清代 絵



この本は、タイトルの通りカレーライスを目材にしているお話です。私の娘がまだ小さかった頃、三鷹市にある「星と森と絵本の家」という施設に時々行っていたのですが、よく手に取って読んでいた1冊です。

ある日、カレーライスを食べると、中から不思議な形の種が出てきました。それを庭に蒔いてみると…

低年齢のお子さまには少し難しい内容かもしれませんが、絵がレトロな雰囲気でもどこか懐かしい感じがし、大人も楽しめる絵本です。

機会があったらぜひ読んでみてください。